ISB GROUP

ISBグループ
決算説明資料

2026年12月期　第3四半期

株式会社アイ・エス・ビー ｜ 証券コード：9702

2026.11.10

2026年12月期 第3四半期　決算ハイライト

ISB GROUP

サマリー	第3四半期累計は前年同期比で増収・増益となり、 通期計画に対し概ね前年並みの進捗（進捗率約74％）。 一方、車載における顧客の開発計画見直し・開発投資抑制の影響や、組込み分野での 案件確保の遅れを受け、4Qに向けて需要の旺盛な他分野への要員再配置を加速し、 影響の最小化と業績回復に注力。		
売上高	**28,562**百万円	YoY 103.0% 進捗率　74.2%	セキュリティシステム事業に加え、 公共・金融がけん引し、第3四半期累計として 過去最高の売上高を更新。 7-9月期は一部分野で前年同期を下回り、 全体では前年同期並みの水準で推移。
営業利益	**2,206**百万円	YoY 127.5% 進捗率　73.5%	セキュリティシステム事業の増収効果に加え、 前期をピークとした成長投資関連費用の増加が 一巡し、増益。7-9月期は、パートナーを含む 開発体制の拡大に遅れが生じたものの、 各案件が順調に進捗し、前年同期比で増益を確保。

第3四半期　連結業績概要

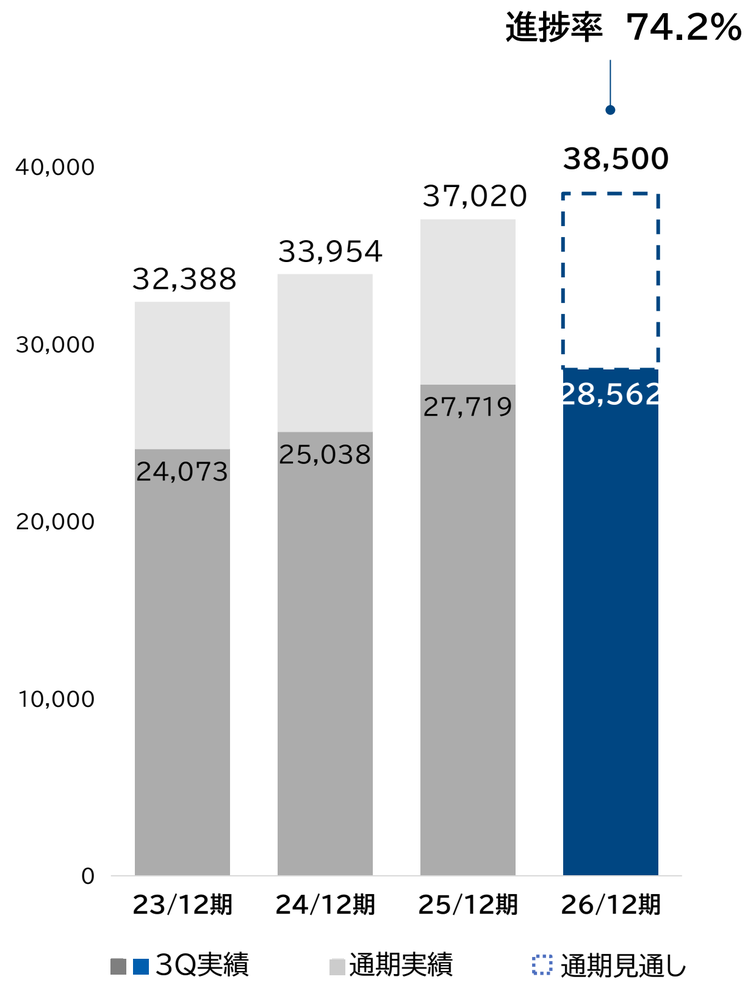
（単位：百万円）

	2025年3Q	2026年3Q	増減	前年同期比	通期予想	通期進捗率
売上高	27,719	**28,562**	843	103.0%	**38,500**	74.2%
営業利益	1,729	**2,206**	477	127.5%	**3,000**	73.5%
営業利益率	6.2%	**7.7%**	1.5pt	-	**7.8%**	-
経常利益	1,752	**2,281**	529	130.2%	**3,050**	74.8%
親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益	967	**1,534**	567	158.7%	**1,850**	82.9%

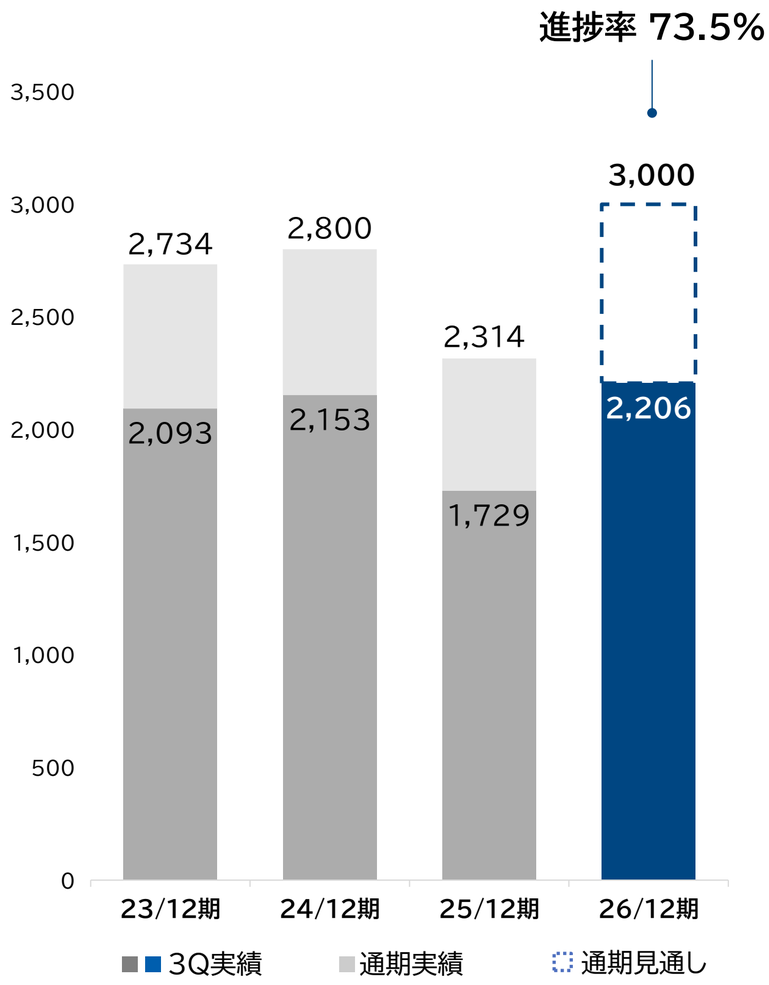
業績推移

（単位：百万円）

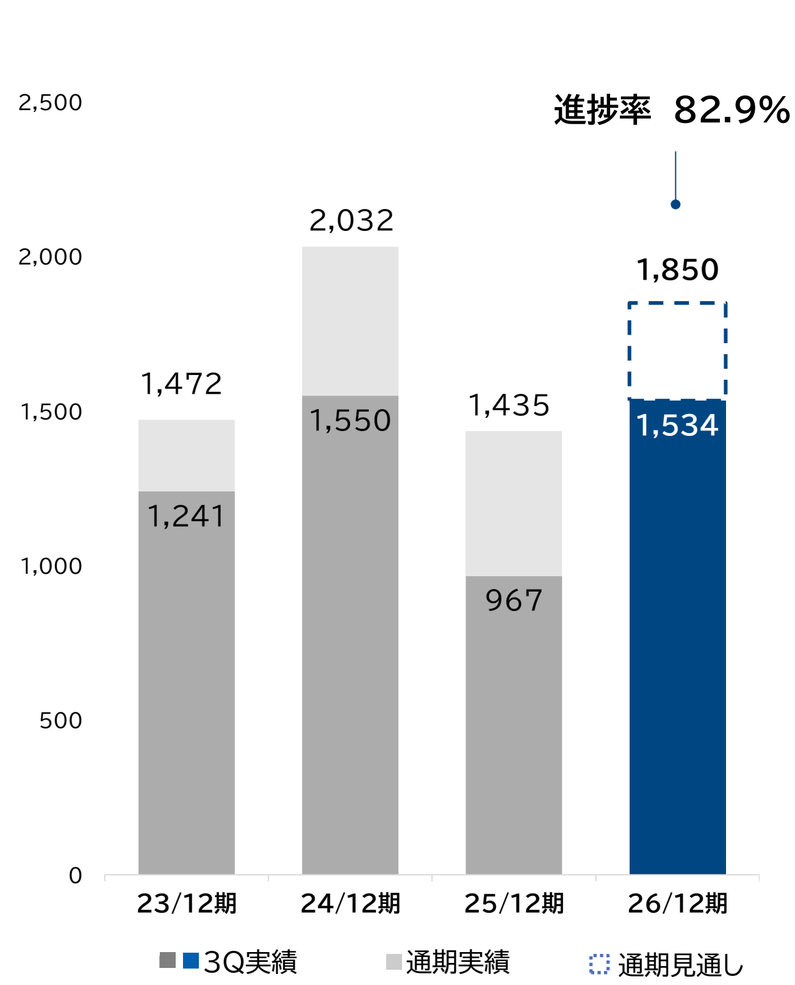
売上高



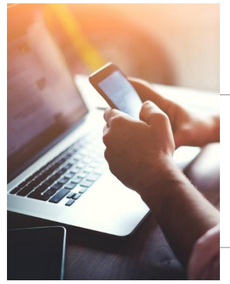
営業利益



当期純利益

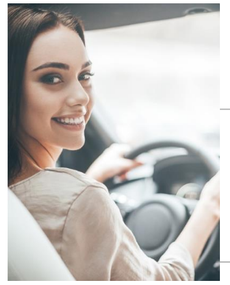


ISBグループの事業領域



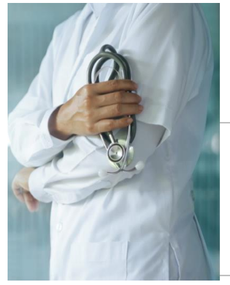
■**携帯端末**／スマートフォン

■**通信**／無線基地局



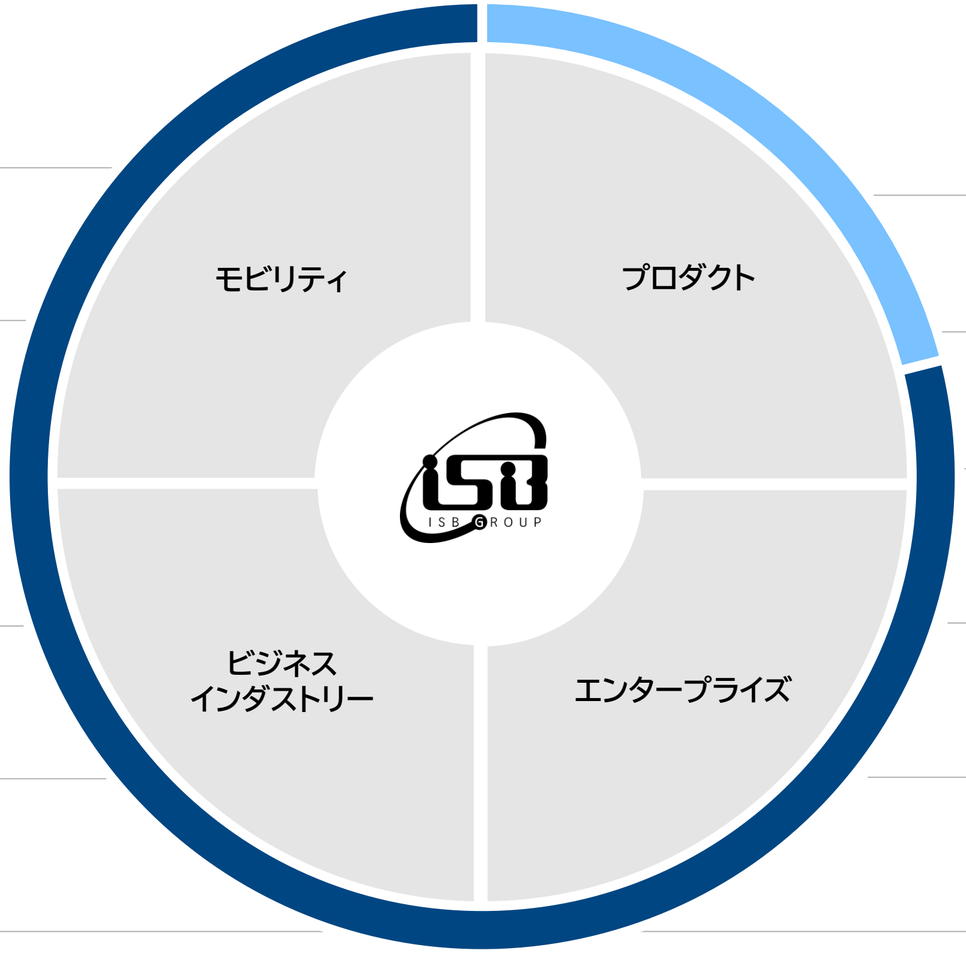
■**自動車**／車載システム

■**業務システム**／ DX・AI連携



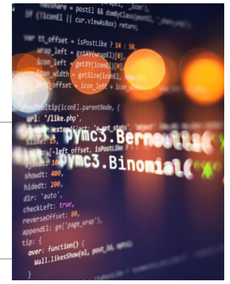
■**組込み機器**／POS・通信モジュール

■**医療システム**／検査装置・医療クラウド



■**出入管理システム**／ALLIGATE

■**モバイルデバイス管理（MDM）**



■ **IoT** ／ Wi-SUN

■**官公庁・自治体** ／住民サービスシステム



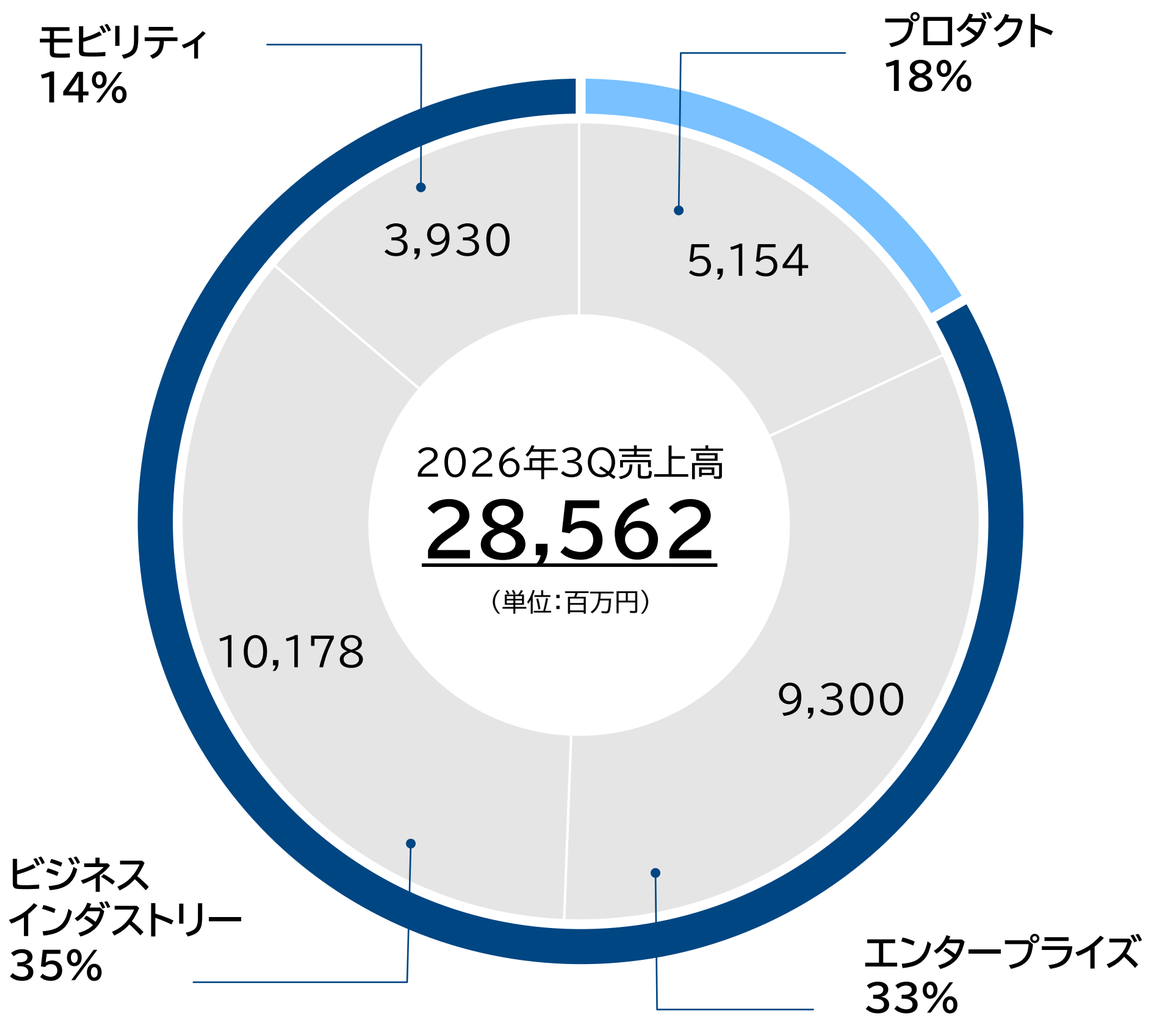
■**銀行・証券**／金融システム

■**ITインフラ** ／基幹システム



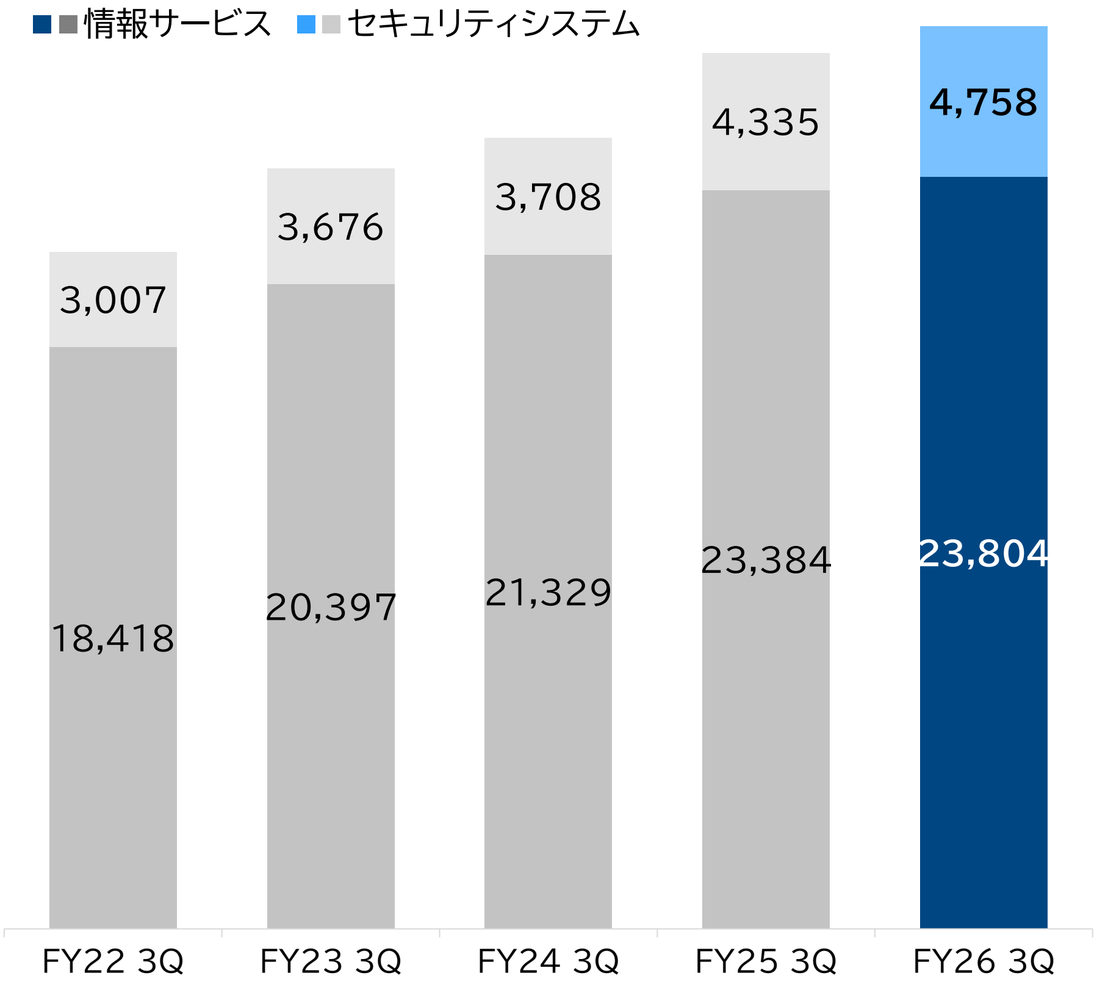
※報告セグメント　情報サービス事業　セキュリティシステム事業

事業領域・セグメント別構成比



※報告セグメント
情報サービス事業
セキュリティシステム事業

（単位：百万円）



事業領域別売上高（モビリティ・ビジネスインダストリー）

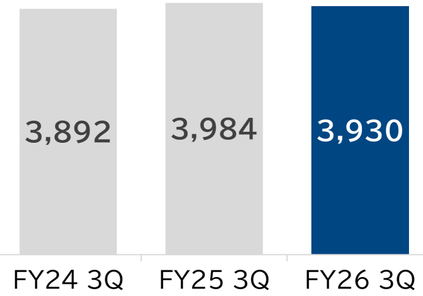
（単位：百万円）

【モビリティ】

-車載
-モバイルインフラ
-携帯端末など

携帯端末は、市場の構造的な縮小傾向が続くものの、
周辺開発需要を着実に取り込み、売上高は前年同期比で増加。
車載は顧客の開発計画見直しや案件延期・縮小の影響を受け、微減。
FA・防衛・宇宙など車載以外の組込み分野への
要員シフトを進め、4Qにおける稼働・売上の回復を推進。

前年同期比 98.6%

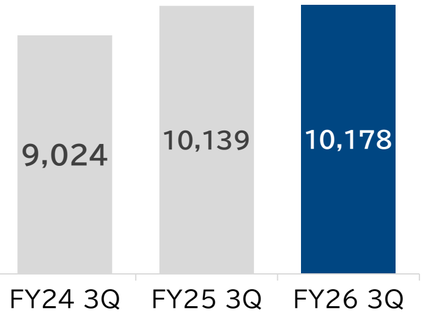


【ビジネスインダストリー】

-業務システム
-組込みなど

医療分野やAI・IoT関連が堅調に推移した一方、
組込み分野では、顧客の開発計画の見直しや案件の後ろ倒しもあり
売上高が伸び悩み、前年同期並みで推移。
引き続きAI活用による開発効率化を進めるとともに、
医療・DX分野での案件確保と体制強化を図り、売上拡大を目指す。

前年同期比 100.4%



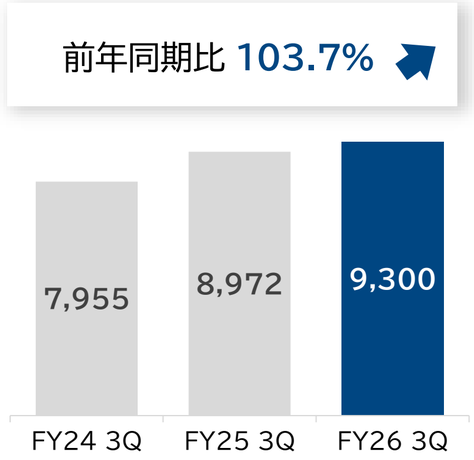
事業領域別売上高(エンタープライズ・プロダクト)

(単位:百万円)

【エンタープライズ】

-金融
-公共
-ITインフラなど

公共は、地域展開と自治体案件の獲得が着実に進み、
領域全体をけん引。金融は主要顧客において、既存の証券分野に
加え、保険・銀行・生成AI領域でも受注を獲得し、堅調に推移。
引き続き、上流工程を担う人材の育成を進め、
より付加価値の高い領域への展開を図る。



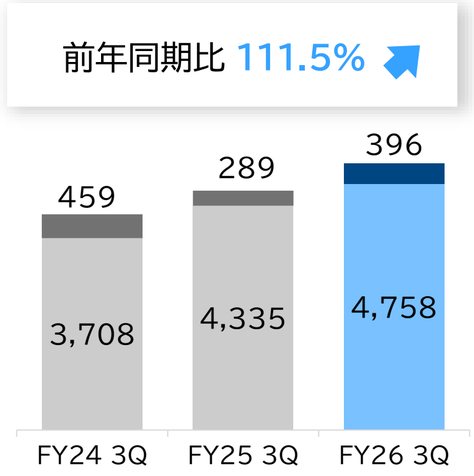
【プロダクト】

-情報サービス事業(MDM・IoT)
-セキュリティシステム事業

【情報サービス事業(MDM等)】
MDMは、キッティングから保守までの一貫した提供体制を強みに、
既存顧客からの継続的な引き合いを獲得し、増収。

【セキュリティシステム事業(入退室管理等)】
既存事業(※)は、リニューアル需要を捉え伸長し、全体の業績をけん引。
ALLIGATEをはじめとするリカーリング事業も、
着実な受注獲得が進み、売上高の拡大に寄与。

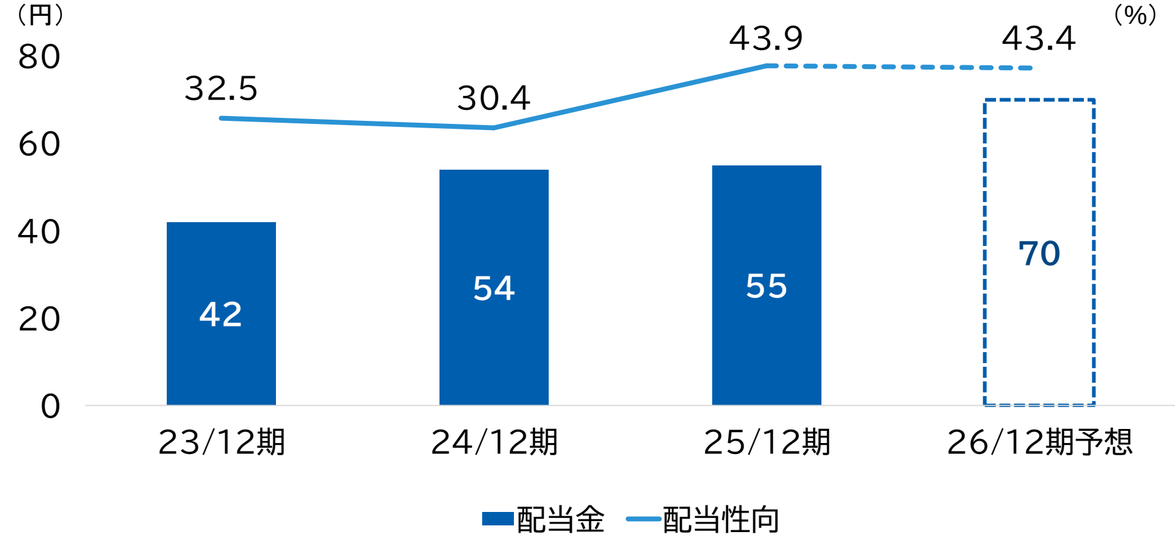
※ 既存事業とは:売切り型の入退室管理システムの開発・販売・設置



2026年12月期 連結業績・配当予想

	業績予想	（2025年実績からの増減）
売上高	385億円	（+14.8億円）
営業利益	30.0億円	（+6.8億円）
経常利益	30.5億円	（+6.6億円）
親会社株主に帰属する当期純利益	18.5億円	（+4.1億円）

配当金・配当性向推移



	2024年	2025年	2026年予想
配当金	54円	55円	70円
配当性向	30.4%	43.9%	43.4%

※2026年2月13日公表時点の数値

ISB GROUP

- 本資料は、2026年12月期第3四半期決算の業績に関する情報の提供と、当社に対するご理解をより深めていただくことを目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。
- また、本資料は2026年9月末時点の状況において作成しております。
  本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、又は約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。